

令和3年度 災害看護委員会企画研修【研修No.362】

災害支援ナース・災害救援看護ボランティア登録者向けフォローアップ研修

コロナ禍における感染対応と分散避難および受援について学ぼう

- 目的： コロナ禍、避難所のあり方が問われている。「3密」状態になりやすい避難所内での望ましい感染症対応についての知識を深める。また受援力を高めるために何をすべきか、受援計画を策定する際のポイントを学び、自施設で活かすことができる。
- 対象： 2021年度災害支援ナースおよび災害救援看護ボランティア登録者、災害看護に関心のある看護職、災害支援に関心のある医療従事者
- 日時： **令和4年1月20日（木） 10：00～16：00**
- 形式： オンライン研修
- 申込方法： 京都府看護協会HP掲載の方法に準ずる
- 申込期限： **令和3年10月1日～10月7日**
- 定員： 60名
- 受講料： 会員 4,950円 会員外 12,375円

スケジュール

時間	テーマ・内容	講師
9：30～10：00	受付	
10：00～10：10	挨拶及び委員紹介	災害看護委員長
10：10～16：00 途中休憩、昼食あり	講義・演習・GW コロナ禍における感染対応と分散避難、受援について学ぶ	高知県立大学看護学部 教授 木下真里 京都橘大学看護学部看護学科 講師 黒瀧安紀子 他 災害看護委員